

第14回にしお本まつり

本のまち西尾の魅力が満載



10月26日・27日、西尾市立図書館と岩瀬文庫でにしお本まつりが開催されました。岩瀬文庫旧書庫の特別公開やお話会などが行われ、子どもから大人までたくさんの愛書家が来場。本のリサイクル市や古本市では、多くの人がお気に入りの本をじっくり探していました。

愛知こどもの国45祭大感謝祭!!

楽しいイベント盛りだくさん



11月2日～4日、愛知こどもの国が45周年を迎えたことを記念して、こどもの国45祭大感謝祭が開催されました。鉄道模型を操作して遊んだり、工作で帽子や笛を作ったりと、園内には一日中子どもたちの楽しそうな声が響いていました。

にしおイズム「LOCAL PHOTO 講演会」

写真を使ってまちづくり



写真で西尾の魅力を発信する新たな取り組み「にしおイズム」のキックオフイベントとして、「LOCAL PHOTO 講演会」が10月26日に、市役所で行われました。講師は日本各地でまちづくりを実践する写真家のMOTOKO氏。参加者は熱心に耳を傾け、写真を使ったまちづくりの可能性を学んでいました。

2019きらまつり

産業と文化を楽しむ祭典

2019きらまつりが11月9日・10日の両日、秋晴れの中、コミュニティ公園で開催されました。親善市町村の物産展やお笑い芸人のステージ、



ウォークスタンプラリーなどの催しが盛りだくさん。2日間とも大勢の来場客でにぎわっていました。

秋の叙勲・褒章

長年にわたる多大な功績

秋の叙勲と褒章の受章者が、11月3日に内閣府から発令されました。市内では、地方自治功労の高須一弘氏(一色町)が旭日双光章、学校保健功労の深見武志氏(一色町)が瑞宝双光章、統計調査功労の犬塚貞子氏(平坂町)、児童福祉功労の松田幸子氏(ハツ面町)が瑞宝単光章、統計調査功績の金田あや子氏(熊味町)、社会福祉功績の中澤仁氏(寄住町)が藍綬褒章を受章されました。

市立看護専門学校宣誓式 看護の道への誓いを新たに



10月11日、市立看護専門学校で宣誓式が行われました。家族の前で1年生33人が「患者の気持ちに寄り添いたい」「初心を忘れない」「患者に安心と笑顔を与えられるように」など、これから目指す看護職への誓いの言葉を述べました。

田んぼアートの稲刈り 豊かに実った稲を収穫



10月24日、幡豆小学校5年生が自分たちで植えた田んぼアートの稲を刈りました。最初のうちは稲の間から飛び出してくるカエルに驚いていましたが、慣れてくるとカエルをもものともせず、あっという間に刈り終わっていました。

桐生祥秀選手&専属トレーナー後藤勤トークショー 世界大会の秘話を語る



陸上男子100メートルで日本人初の9秒台を達成した桐生祥秀選手と、専属トレーナー後藤勤さん（一色町）のトークショーが、スポーツクラブいっしきの主催で10月20日に一色町公民館で行われました。練習のこつなどをユーモアを交えて語っていました。

名鉄西尾・蒲郡線利用促進大会 みんなで守ろう！ にしがま線



11月9日、名鉄西尾・蒲郡線利用促進大会が横須賀小学校で行われました。両市のにしがま線応援団体や沿線の中・高生、愛知大学の学生がにしがま線への思いや必要性を発表。併せて鉄道ひろばも開催され、参加者は鉄道の大切さを再確認していました。